



2020年7月14日

アウディ ジャパン株式会社  
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106  
アウディコミュニケーション センター

## 限定モデル Audi TT Roadster final edition を発売

- 今年で生産終了を迎える限定 50 台の TT Roadster
- 初代 TT を彷彿とさせるブラウンのモカシンレザーインテリア、ボディカラーは専用色ナノグレーメタリック
- アウディジャパンが協賛するバウハウス創立 100 周年を記念した巡回展が東京にてフィナーレ

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノアック）は、プレミアムコンパクトスポーツ Audi TT Roadster をベースに内外装の機能や装備面を充実させた限定モデル Audi TT Roadster final edition を設定し、全国のアウディ正規ディーラー（125 店舗、現時点）を通じて、9 月 15 日より販売を開始いたします。

初代 Audi TT は、1998 年に誕生しました。コンセプトカーを忠実に再現した、円をモチーフに直線と組み合わせたシンプルかつ先進的なスタイリングは、当時の自動車デザインに大きな衝撃を与えました。それは、世界的に有名なドイツの造形芸術学校、Bauhaus（バウハウス）のデザイン思想を彷彿とさせるものとして、今なお語り継がれています。それから約 22 年間、Audi TT シリーズは 3 世代に渡って進化を続けてきました。そして今年、TT Roadster が生産終了を迎えます。\* TT Coupé は生産を継続します。

Audi TT Roadster final edition は限定 50 台。quattro モデルである Audi TT Roadster 45 TFSI quattro をベースとしています。搭載する 2 リッター直列 4 気筒ターボエンジンは、230ps/370Nm という高出力を発揮。余裕のある優れたドライビングフィールと高い環境性能を両立しています。

この Audi TT Roadster final edition は、2019 年に発売した世界限定車 “TT 20 years” との共通のアイテムをはじめ、初代 TT を彷彿とさせる特別装備を多数採用しています。外装色は TT Roadster のコンセプトカー に採用されていたドロミテグレーを彷彿とさせる専用色のナノグレーメタリック。また、初代 TT のホイールを意識したシンプルなデザインの専用 5 スポーク 19 インチアルミホイールを組み合わせています。そのほか、電動調整機能ボルスター付 S スポーツシート、アームレスト、センターコンソール等をイエローステッチの入るブラウンのモカシンレザーで統一。ドリフトアンスラサイトのデコラティブパネルの採用のほか、シートサイド & センターコンソールにはアンスラサイトファインペイントフィニッシュが施されます。これ以外にもアウディサイドアシストやリアビューカメラ等の運転支援システムを含むコンフォートパッケージやマトリクス LED ヘッドライト、エアスクーフ、初代 TT のインテリアパーツを手掛けた Bang & Olufsen のサウンドシステムなど、最終限定モデルにふさわしい極めて希少価値の高い内容になっています。

アウディ ジャパンは、昨年 8 月よりバウハウス 100 周年を機に開催されている巡回企画展「開校 100 年 きたれ、バウハウス - 造形教育の基礎 -」に協賛しています。その最終展が、東京ステーションギャラリー ([http://www.ejrcf.or.jp/gallery/exhibition/202006\\_bauhaus.html](http://www.ejrcf.or.jp/gallery/exhibition/202006_bauhaus.html)) にて、2020 年 7 月 17 日（金）～ 9 月 6 日（日）まで開催されます。

### 車両本体価格

モデル	エンジン	トランスミッション	駆動方式	ステアリング	車両本体価格 (税込)
Audi TT Roadster final edition	2.0ℓ 直列 4 気筒 DOHC ターボチャージャー 230PS/370Nm	6 速 S トロニック	quattro	右	7,290,000 円